HITACHI

日立プラズマテレビ・液晶テレビ専用ラック

形名

TB-PSR4251/TB-PSR3751/TB-LSR3751 設置説明書（1/2）

このたびは日立プラズマテレビ・液晶テレビ専用ラックをお買い上げいただきありがとうございました。

●このラックは、次の日立プラズマテレビ、液晶テレビ専用です。

テレビラック	TB-PSR4251	TB-PSR3751	TB-LSR3751
日立プラズマテレビ 日立液晶テレビ	W42P-HR8000 W42P-H8000	W37P-HR8000 W37P-H8000	W37L-HR8000 W37L-H8000

最初に

●テレビラックの設置には、確実な作業が必要となります。必ず販売店へ依頼して、安全性に十分配慮して確実な設置を行ってください。

●この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項とテレビラックの組み立てかた、設置について説明しています。この設置説明書とプラズマテレビ・液晶テレビの取扱説明書を合わせてお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。

●お読みになったあとは、大切に保管してください。

■販売店様へ

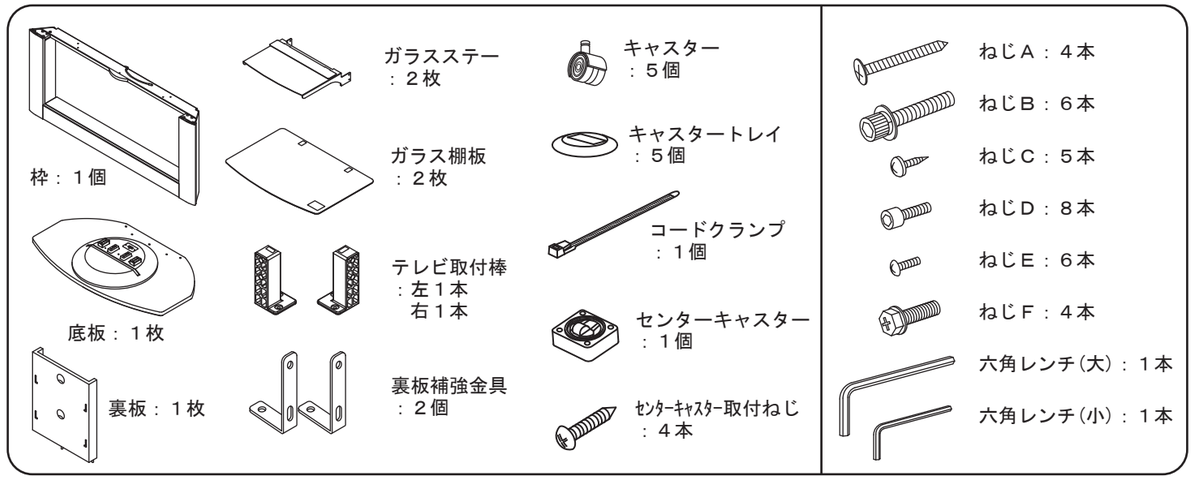
●テレビラックの設置には、確実な作業が必要となりますので、組み立て、設置の際にはこの設置説明書をよくご覧のうえ、作業を行ってください。組み立て、設置や取り扱い不備による事故、損傷については当社では責任を負いません。なお、この設置説明書は、組み立て、設置作業後にお客様にお渡しください。

●お客様の安全のため設置場所の強度には、プラズマテレビ・液晶テレビおよびテレビラックの荷重に耐えるよう十分注意のうえ、設置をお願いいたします。

●各取り付けに際しては、必ず２人以上で行ってください。

●設置説明書で指定されているねじや固定具は全数確実に取り付けてください。

同梱品について



使用上の注意　安全に正しくお使いください

絵表示について　製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。	⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的障害を発生する可能性があります。

絵表示の意味

⚠ 気をつけなければならない。「注意」を示します。

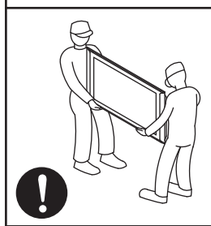
⃠ してはいけない。「禁止」を示します。

❗ 必ず行う。「強制」を示します。

安全上のご注意

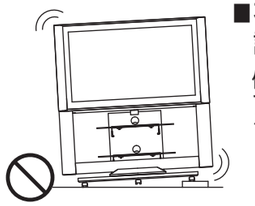
設置をするとき

⚠警告



■設置作業は必ず２人以上で行う。

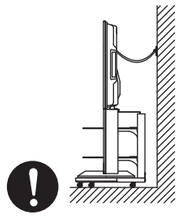
重量物が落下してけがの原因になります。



■不安定な場所に設置しない。

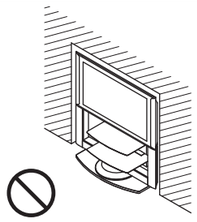
倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

⚠注意



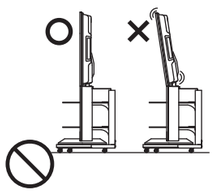
■転倒防止の処置を行う。

テレビが倒れると、けがの原因となることがあります。



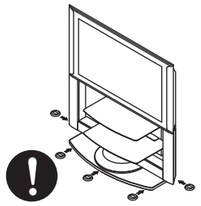
■通風孔をふさがない。また、周囲に十分に距離をとり、通風を妨げない。

内部が高温になって火災の原因となることがあります。



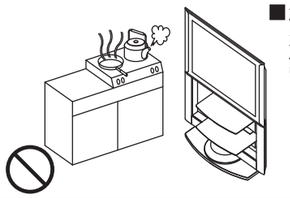
■テレビは正しく載せる。

不安定な載せかたをすると、倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。



■必ずキャスタートレイを使用してキャスター止めをする。

テレビが動いたり、倒れたりするとけがの原因となることがあります。

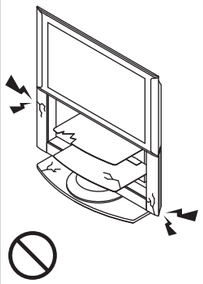


■湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たる場所に設置しない。

長時間の使用では、サビなどが発生し強度低下を招くことがあり、倒れたり破損してけがの原因となることがあります。

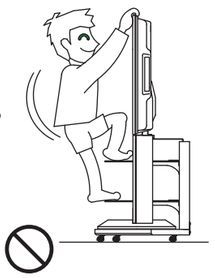
使用をするとき

⚠警告



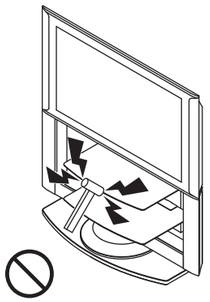
■部品を改造しない。また壊れた部品を使わない。

テレビが落下してけがの原因になります。



■テレビスタンドに乗ったり、踏み台がわりに使わない。

倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。特に小さいお子様はご注意ください。

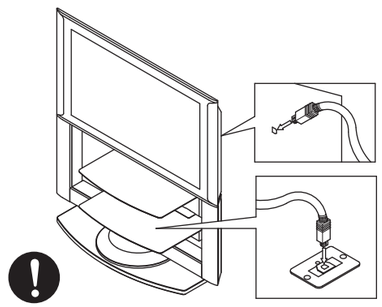


■ガラス棚に衝撃を与えたり、鋭利なものをぶつけたり、傷をつけたりしない。

破損した場合破片が飛び散りけがの原因となることがあります。ガラスは傷が入った状態で長時間使用すると、傷が進行し自然に破壊することがあります。

■故意に揺らしたり、衝撃を与えない。

倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。特に小さいお子様はご注意ください。

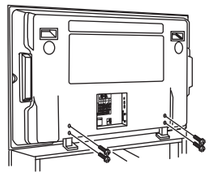


■ラックのケーブル、ソケットは指定の日立プラズマテレビ、液晶テレビとの接続のみに使用する。

指定以外の製品を接続すると、火災・感電の原因となります。

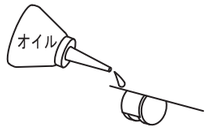
裏面もご覧ください。

⚠注意



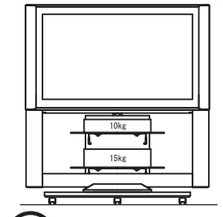
■ネジ止めの箇所はすべてしっかりと締め付ける。

不十分な組み立て方をすると、強度が保てず倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。



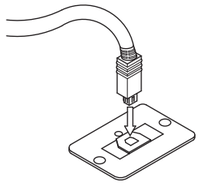
■キャスターに注油しない。

ひび割れ、破損の原因となり、倒れたり破損してけがの原因となることがあります。



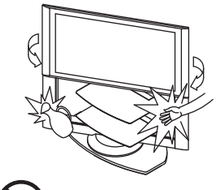
■ガラス棚には上段10kg、下段15kgを超える機器をのせない。

載せられる重量を超えて長時間使用しますと、破損してけがの原因となることがあります。



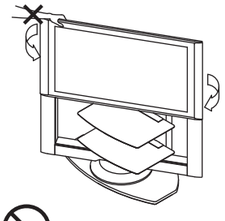
■接続ケーブルは根元まで確実に差し込む。

差し込みが不完全ですと発熱し、火災の原因となることがあります。



■スイーベル回転範囲内に物を置いたり、操作中に顔や手などを入れない。

物が倒れて壊れたり、破損してけがの原因となることがあります。特に小さいお子様はご注意ください。



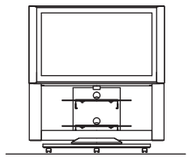
■必ずテレビのリモコンでスイーベル回転させる。手動でスイーベル回転をさせない。

手動で回転させますと、スイーベル回転機構の破損の原因となります。

お守りください

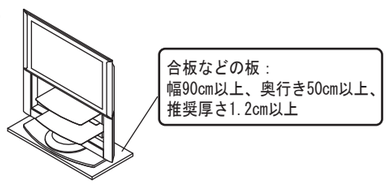
テレビラックの設置場所について

●設置場所は十分な耐荷重強度のある、水平で安定した場所を選んでください。（傾斜面や、水平でない面、カーペット、畳などの安定しない面、変形する面などに設置しないでください。）

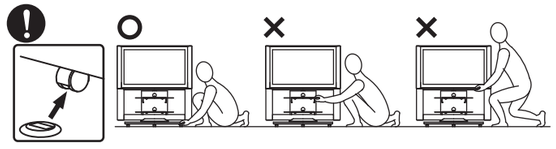


誤った場所へ設置をすると倒れたり、テレビが落下して、けがの原因となることがあります。

●やむをえずカーペット、畳などの場所へ設置する場合は、テレビラックの下へ板などを敷き、その上へ設置してください。また、カーペットや畳の上を移動の際は必ず持ち上げて移動させてください。

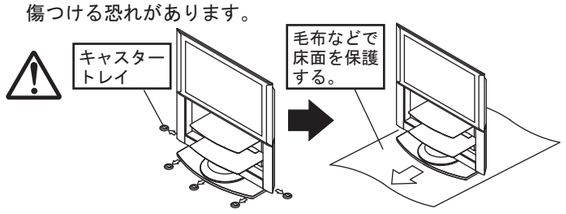


●設置後、必ずキャスターの下へキャスタートレイを入れてください。また、その際は必ずテレビスタンドの地板を持って持ち上げるようにしてください。



テレビやガラス棚を持って持ち上げると、ラックやガラス棚が破損する恐れがあります。

●移動させるときは、キャスタートレイを外し、必ず毛布などで床面を保護してから、その上をゆっくりと移動させてください。床面を保護せずに移動させると、重量物のため床面を傷つける恐れがあります。



●高温になるところに置かないでください。

ラックや部品類に悪い影響を与えますのでご注意ください。
●直射日光や熱器具の近くなど。

裏面もご覧ください。

TB-PSR4251/TB-PSR3751/TB-LSR3751 設置説明書(2/2)

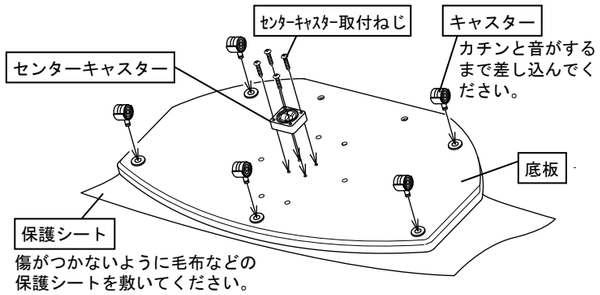
ラック設置手順

設置の前に

・設置前に部品が全て揃っているかご確認ください。
・プラスドライバーをご用意ください。

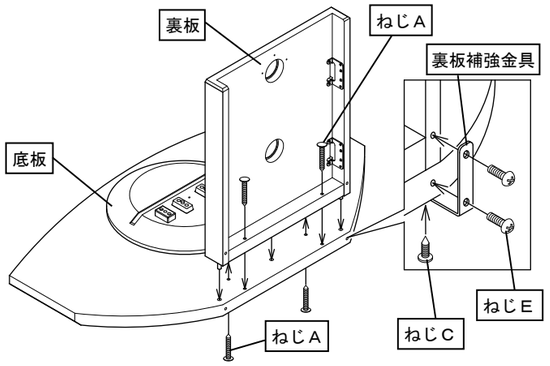
設置手順

1、底板にキャスター(5個)を取り付けてください。センターキャスターを付属のセンターキャスター取付ねじ(4本)で取り付けてください。



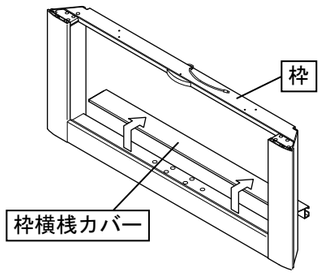
⚠注意 製品及び床面の保護のため、設置の際は必ず毛布などの保護シートを敷いた上で作業を行なってください。

2、裏板のダボを底板の穴に合わせて差し込み、底面からねじAを2本、上面からねじAを2本使用してしっかりと固定してください。その後、裏板補強金具(2個)を裏面からねじE(1個あたり各2本)、底面からねじC(1個あたり各1本)で取り付けてください。

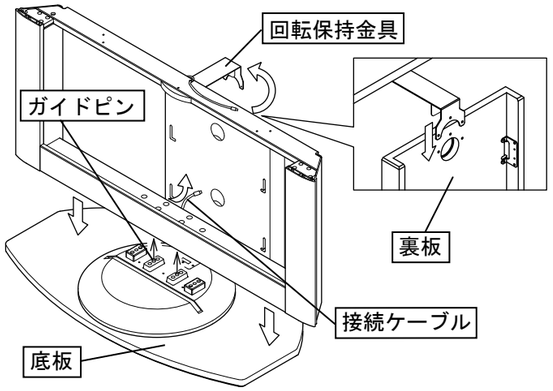


⚠注意
ねじA、及びねじEの締め付けは必ずしっかりと締め付けてください。締め付けが不十分な場合、破損してけがの原因となることがあります。

3、枠から枠横桟カバーを外します。底面に貼り付いているテープを丁寧に取り外して、枠横桟カバーを枠から外してください。

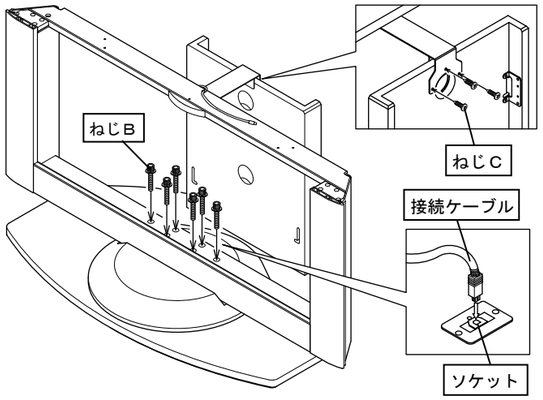


4、枠の底面に接続ケーブルが貼り付けてありますので、後へ引き出し、回転保持金具を枠から引き出してから底板のガイドピンにあわせて枠をセットしてください。回転保持金具は、図のように裏板へ挟み込むようにしてセットしてください。



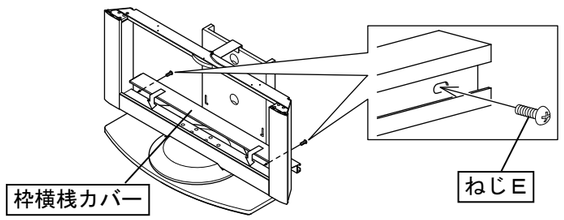
⚠注意
セットの際、接続ケーブルを挟み込まないよう、十分に注意してください。挟み込んだまま固定を行うと、接続ケーブルの断線やラックの強度が保てず、破損してけがの原因となります。

5、枠を底板にねじB(6本)で固定してください。ねじBの取付には付属の六角レンチ(大)を使用してしっかりと締め付けてください。
回転保持金具を裏板にねじC(3本)を使用して固定してください。枠底面の接続ケーブルを底板のソケットへ奥まで差し込んでください。

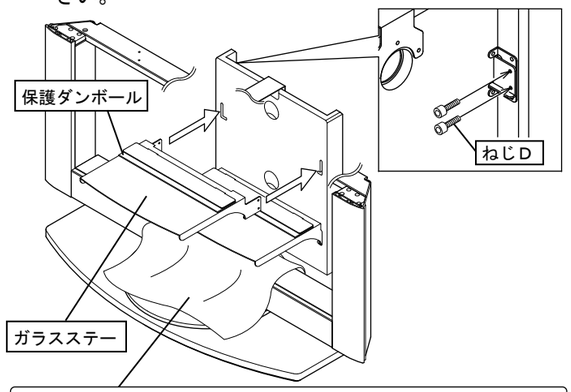


⚠注意
ねじBの締め付けは必ずしっかりと締め付けてください。
締め付けが不十分な場合、破損してけがの原因となることがあります。

6、手順3で外した枠横桟カバーをねじE(2本)で取り付けてください。

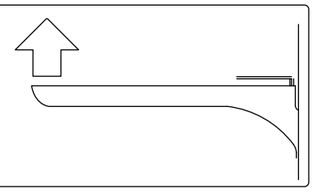


7、ガラスステー(上下計2個)を保護ダンボールをはさんだままの状態で裏板に差し込み、裏面にねじD(8本)で固定してください。ねじDの締め付けには付属の六角レンチ(小)をご使用してしっかりと締め付けてください。

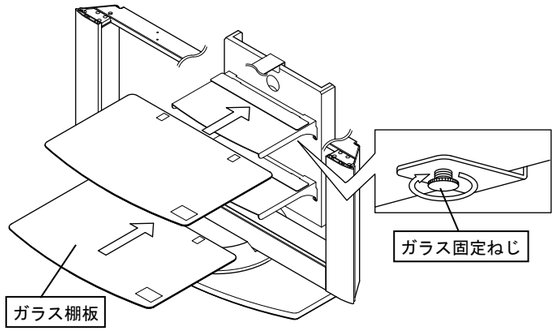


※ガラスステー取付けの際、ねじを止めるまでは、ガラスステーが前に傾いて枠に傷をつける恐れがありますので、シート等で図のように枠を保護してから作業を行ってください。

ガラスステー取付けについて
ガラスステーは安全のため、取付け後に前部が少し上がるように角度がついております。取付の際は、少し前部を持ち上げてねじを取り付けるようにしてください。

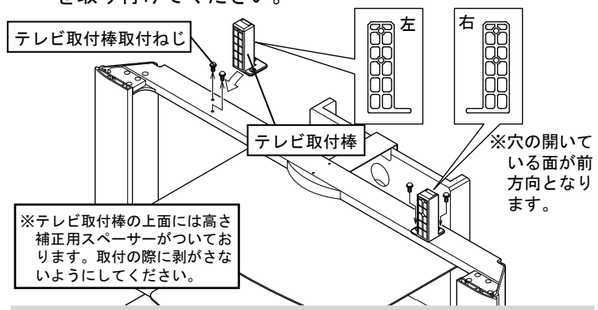


8、ガラスステー底面のガラス固定ねじ(棚板1枚につき左右2箇所)を緩めて、はさんであるダンボールを外してください。そこへガラス棚板(2枚)をクッションとラベルがついている面を上にして奥まで差し込んでください。ガラスに貼り付けてあるクッションが金具へ隠れるように左右を調節した後、ガラス固定ねじをしっかりと締め付けてください



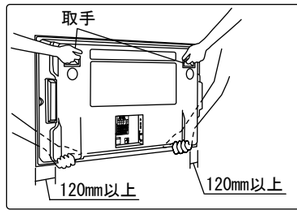
⚠注意
ガラス棚板は必ず奥まで入れ、ガラス固定ねじをしっかりと締め付けてください。締め付けが不十分な場合、ガラス棚板が落下・破損してけがの原因となることがあります。

9、枠上部に取り付いているテレビ取付棒取付ねじ(4本)を外し、外したねじを使用してテレビ取付棒(左右各1本)を取り付けてください。



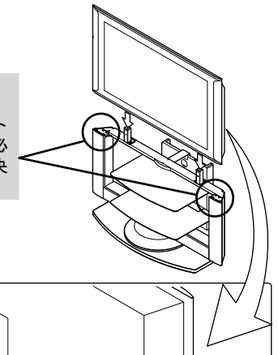
⚠警告
テレビ取付け棒の取付けは、しっかりとねじを根元まで締め付けてください。締め付けが不十分な場合、テレビが落下・破損してけがの原因となります。

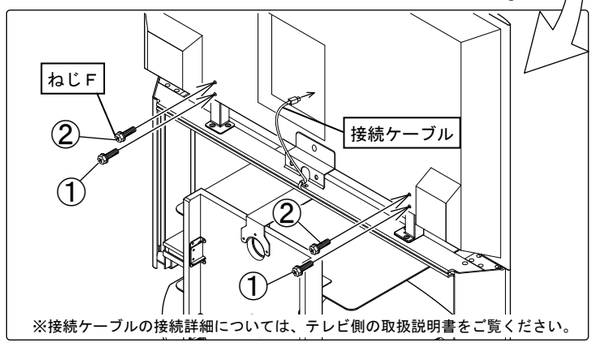
10、テレビをラックにセットしてください。テレビ裏面からねじF(4本)でテレビを固定してください。枠上部の接続ケーブルをテレビに接続してください。



テレビの設置について
●この商品は重量物です。移動するときは2人作業で持ち運びしてください。
●持ち運びは取手と前面側からテレビ下側の両端部(隅から120mm以上中央寄り)を持って製品を保持してください。

⚠注意
テレビ前方の枠縦桟部分を持ってセットしますと、指を挟む恐れがあります。必ずテレビ前面を持つ際は枠縦桟より中央寄りを持つようにしてください。





⚠注意
テレビのラック差込穴にはラックに取付の際、取り付けやすいよう穴の大きさに余裕が設定されています。そのためテレビをラックのテレビ取付棒に差し込んだ状態では、テレビが多少傾き、ねじ穴位置がずれることがあります。そのような際は、テレビを垂直に起こしてねじ穴位置を合わせてから、下のねじ穴(①)を締め付けてください。その後上のねじ穴(②)を締め付けてください。また、テレビをセットする際にはゆっくりとラックへセットしてください。上から落とすようにセットしますとテレビ側金具の受け形状が変形し、ねじ穴がずれる恐れがあります。

裏面もご覧ください。

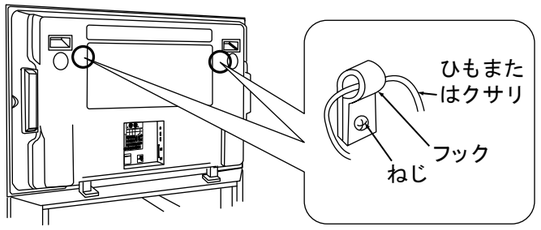
転倒防止について

ラックご使用時の転倒防止について

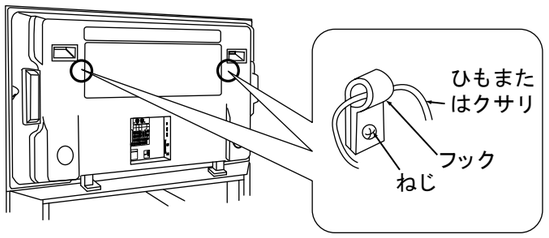
本ラックは大きな地震の際には倒れる場合があります。
必ず転倒防止をおこなってください。

１、図のようにテレビ後面上部についているフックにひもまたはクサリを通してください。

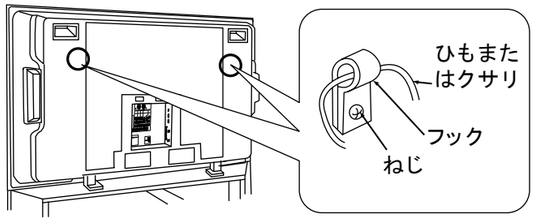
W42P-HR8000/W42P-H8000（ラックTB-PSR4251）のとき



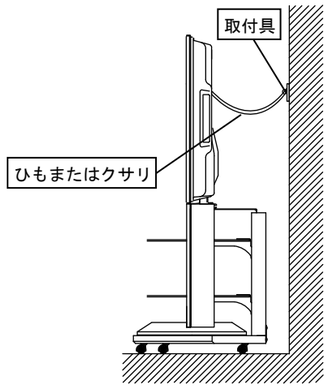
W37P-HR8000/W37P-H8000（ラックTB-PSR3751）のとき



W37L-HR8000/W37L-H8000（ラックTB-LSR3751）のとき



２、確実に支持できる壁や柱などにしっかりと固定してください。



※ひもまたはクサリ、及び取付具は市販品をご利用ください。
※スイーベル動作させたときに、支障にならない程度にひもまたはクサリをたるませてください。

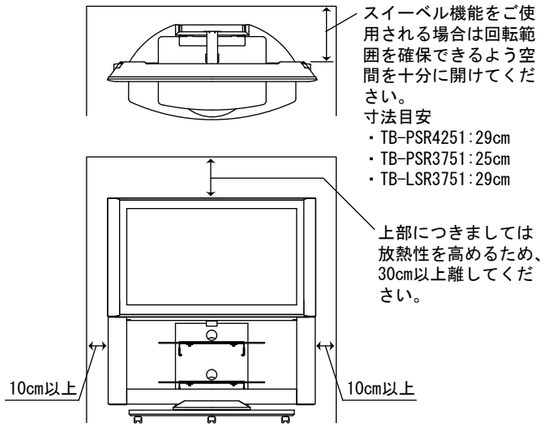
⚠注意

本ラックは安定したところに据え付けてください。また、転倒防止の処置を必ず行なってください。本ラックが転倒し、けがの原因となることがあります。

据え付けるときのご注意

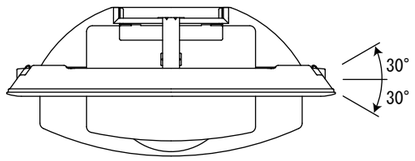
ラック本体の設置について

本体の周囲は放熱のための空間及びスイーベル時の空間を十分に確保してください。



本体の向きを変える

本ラックはスイーベル機能を採用していますので、テレビのリモコンで本体を左右に回転することができます。



⚠注意

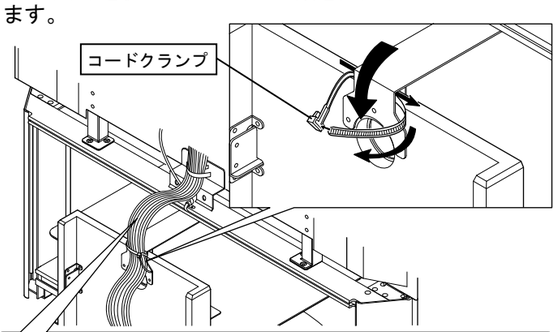
回転中に手や顔、物を近づけないでください。けがの原因となることがあります。また、必要以上の力で急激に回転させないでください。破損の原因となることがあります。

お守りください

電源コードや、各種配線を接続した際には、回転に支障のないように十分にたるみをもたせてください。

コードクランプの取り付け

テレビ設置後、ケーブル類を接続し、付属のコードクランプ（1個）を使用してケーブル類を固定することができます。



※ケーブル類を固定の際には、回転に支障のないよう、十分なたるみを持たせて固定してください。

主な仕様

機種名	TB-PSR4251	TB-PSR3751	TB-LSR3751
外形寸法	幅1129㎜×奥行510㎜×高さ680㎜	幅1044㎜×奥行510㎜×高さ680㎜	幅939㎜×奥行510㎜×高さ680㎜
製品重量	34kg	33kg	33kg
天板耐荷重	45kg	35kg	30kg

使用上のご注意

●高温にならない場所に置いてください。直射日光が当たるところや、熱器具の近くに置くと塗装面のふくれやはがれ、変色の原因となります。
●テレビスタンドの化粧面にセロハンテープなどの粘着性のものを付着させますと化粧面がはがれることがありますので、付着させないようご注意ください。
●汚れは乾いた布でふいてください。汚れがひどい時は水にうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼりふいてください。なおベンジン、シンナー、家庭用ワックスなどでふくと変質したり、色がはげる原因となります。（化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。）

このテレビラックは株式会社日立製作所の認定を受け、株式会社テクナが販売するものです。

株式会社テクナ
〒441－3111　愛知県豊橋市原町字蔵社88番地
電話（0532）41－2118

保証について

１、保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
（イ）使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障及び損傷。
（ロ）お買い上げ後の設置場所の移動、落下、輸送等による故障及び損傷。
（ハ）火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障及び損傷。
（ニ）一般家庭用以外《例えば業務用等への長時間使用及び車輌、船舶への搭載》に使用された場合の故障及び損傷。
（ホ）本書のご提示がない場合。
（ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
（ト）故障の原因が本機以外にある場合で改善を要するとき。

２、本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

日立プラズマテレビ/液晶テレビラック保証書

出張修理

型名	製造番号

※お客様	ご芳名　　様
	ご住所　〒 電話　　（　　）

※お買い上げ日	保障期間（お買い上げ日から）
平成　　年　　月　　日	１年間

※販売店	住所・店名 電話　　（　　）

本書は本記載内容により無料修理を行なうことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中に万一故障が発生した場合は、本書を提示の上、お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保障期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

本書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan.

裏面もご覧ください。